

第125回企画展

百花繚乱!

浮世絵 × 文学

2025
4/^{SAT}19 - 6/^{SUN}22

【開館時間】 9:30～17:00(観覧受付は16:30まで)
 【休館日】 火曜日(4月29日、5月6日は開館)、5月7日(水)、5月14日(水)
 【観覧料】 一般500(400)円/大高生250(200)円
 ※()内は20名以上の団体割引料金
 ※中学生以下、障害者手帳等をお持ちの方とその介護者1名は無料

【協力】 すみだ北斎美術館
 高崎市タワー美術館
 徳富蘆花記念文学館

【後援】 朝日新聞前橋総局 毎日新聞前橋支局 読売新聞前橋支局
 東京新聞前橋支局 産経新聞前橋支局 上毛新聞社
 桐生タイムス社 NHK前橋放送局 群馬テレビ
 FM GUNMA ラジオ高崎 まえばしCITYエフエム



HP



X



Instagram

ぐんま県民
カレッジ
連携講座

〒370-3533 群馬県高崎市保連田町2000 TEL 027-373-7721 FAX 027-373-7725

歌川広重「東海道五拾三次之内 長井 渡舟ノ図」(部分)



歌川国芳「通俗水滸伝巻第百八人之一個
没羽箭張清(部分)
高崎市タワー美術館蔵



歌川広重「三代豊国
一風流遊氏 雪の眺」(部分)



群馬県立土屋文明
記念文学館
Gunma Prefectural Museum of Literature
In Commemoration of Bunmei Tsuchiya

歌川広重「三代豊国一風流遊氏 雪の眺」(部分)

徳富蘆花「浮世草子」(部分)

百花繚乱！ 浮世絵 × 文学



江戸時代に誕生し、民衆の心を魅了した浮世絵。その中には、物語の登場人物や有名な一場面を描いたものなど、文学作品を題材にした作品が数多くあります。

本展では、歌川広重の保永堂版「東海道五拾三次」全五十五図(複製含む)を、十返舎一九による滑稽本『東海道中膝栗毛』の弥次郎兵衛と喜多八の旅の様子とともに紹介します。また、葛飾北斎、三代豊国(歌川国貞)、歌川国芳、豊原国周らによる、物語や和歌など、文学を題材にした浮世絵のほか、複製技術に定評のあった高見澤木版社が手がけた喜多川歌麿、東洲斎写楽らの作品を展示します。 ※会期中、一部資料の展示替えを行います。



1



2



4



3

関連行事

記念講演会

【要事前申込・先着(各日150名)・4名様まで申込可】 ※要企画展観覧券

① 4月20日(日) 14:00～15:30

「幕末浮世絵の盛況——北斎、広重、国芳の活躍」

講師：内藤正人氏(慶應義塾大学教授・国際浮世絵学会常任理事)



愛知県生まれ。慶應義塾大学大学院文学研究科修了。博士(美学)。出光美術館学芸員を経て、現在慶應義塾大学文学部教授、慶應義塾大学アート・センター所長。専門は江戸時代の絵画・版画史。編著書に、『江戸の人気浮世絵師 俗とアートを究めた15人』(幻冬舎)、『浮世絵とパトロン』(慶應義塾大学出版会)、『うき世と浮世絵』(東京大学出版会)、『北斎への招待』(監修ほかノ朝日新聞出版)など多数。

② 6月7日(土) 14:00～15:30

「江戸の版元と絵師——『広重ぶらう』余話」

講師：梶よう子氏(作家)



東京都生まれ。フリーライターとして活動するかたわら小説を執筆。2005年『い草の花』で九州さが大衆文学賞を受賞。2008年『一朝の夢』で松本清張賞を受賞。2016年『ヨイ豊』で直木賞候補。同年、同作で歴史時代作家クラブ賞作品賞受賞。2023年『広重ぶらう』で新田次郎文学賞受賞。著書に、『みとや・お瑛仕入帖』『朝顔同心』とむらい屋徳大』などのシリーズ諸作、『北斎まんだら』『赤い風』『吾妻おまかけ』『空を駆ける』『京屋の女房』ほか多数。

ワークショップ「浮世絵多色刷り体験」

【要事前申込・抽選(各日30名)・4名様まで申込可

申込締切5月18日(日)必着】

※小学生以上対象(小学4年生以下は要保護者同伴) ※無料

① 5月31日(土) ② 6月1日(日) 各日14:00～15:00

各日も「木曾街道六拾九次」に描かれた宿場のうち、高崎・坂本について多色刷りの体験ができます。

講師：群馬県立歴史博物館職員



高崎(歌川広重画)



坂本(浜菊英泉画)

1 歌川広重「東海道五拾三次之内 丸子 名物茶店」(複製) 当館蔵

2 歌川広重「伊香保八景 沼の杜若」 徳富蘆花記念文学館蔵

3 歌川国芳「小倉百人一首 三條右大臣」 高崎市タワー美術館蔵

4 葛飾北斎「源氏物語 早蕨図」(高精細複製画) すみだ北斎美術館蔵

制作：綴プロジェクト(キヤノン株式会社、特定非営利活動法人 京都文化協会)

原画：スミソニアン国立アジア美術館

Katsushika Hokusai / National Museum of Asian Art, Smithsonian Institution,

Freer Collection, Gift of Charles Lang Freer, F1904.184

展示解説 【申込不要】 ※要当日の企画展観覧券

4月19日(土)、5月18日(日)、6月15日(日) 14:00～(各回20分程度)

申込方法

- 当館ホームページ内「イベント申込フォーム」が往復はがきにてお申し込みください。
- イベントごとに申込が必要です。申込はイベントごとに一人様1回限り有効です。
- ワークショップの抽選結果は、イベントの1週間前を目安に返信します。
- 個人情報は適切に管理し、各イベントの目的にのみ使用します。

【往復はがきの書き方】

- 〈返信表面〉〒370-3533 高崎市保護田町2000 土屋文明記念文学館・イベント係
 〈返信裏面〉①開催日・イベント名 例「4/20 講演会」
 ②申込者(代表者)の住所、氏名(ふりがな)、電話番号
 ③申込人数(4名様まで申込可)
 〈返信表面〉申込者(代表者)の郵便番号、住所、氏名
 〈返信裏面〉何も記入しない

次回展示のおしらせ

第126回企画展 シゲリカツヒコ展

令和7年7月19日(土)～10月6日(月) (予定)

交通案内



■ 自家用車

関越自動車道前橋ICから約15分/伊香保温泉石段街から約30分

■ 公共交通機関

高崎駅から

- タクシー：西口から約20分
- バス：群馬バス「しんとう温泉・榛東村役場」行→「保渡田」下車徒歩3分(開館時間帯 平日2本・土日祝日なし)

前橋駅から

- タクシー：北口から約25分
- バス：関越交通バス「土屋文明文学館」行→終点「土屋文明文学館」下車(平日・土日祝日とも2時間に1本程度)

※バスの時刻については、バス会社または当館までお問い合わせください。

●群馬バス高崎駅前案内所 TEL 027-323-1533 ●関越交通前橋営業所 TEL 027-210-5566



群馬県立土屋文明記念文学館

Gunma Prefectural Museum of Literature in Commemoration of Bunmei Tsuchiya

〒370-3533 群馬県高崎市保渡田町2000 TEL 027-373-7721 FAX 027-373-7725

2階カフェ・レストラン BROWN WORKS COFFEE & Cafe 群馬町店 TEL 027-335-6530